

平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月14日

上場会社名 株式会社パスポート 上場取引所 東
 コード番号 7577 URL <http://www.passport.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 純
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 久保田 勝美 (TEL) 03(3494)4497
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	2,965	△9.7	△17	—	△35	—	△51	—
26年2月期第1四半期	3,285	△3.6	69	△58.3	35	△76.0	13	△81.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年2月期第1四半期	△10.23		—					
26年2月期第1四半期	2.68		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	6,568	1,404	21.4
26年2月期	6,045	1,490	24.7

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 1,404百万円 26年2月期 1,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年2月期	—				
27年2月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当の状況に関する注記

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△5.3	90	—	50	—	2	—	0.40
通期	12,100	△5.2	200	—	140	—	10	—	1.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年2月期1Q	5,270,000株	26年2月期	5,270,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

27年2月期1Q	218,981株	26年2月期	218,981株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年2月期1Q	5,051,019株	26年2月期1Q	5,051,019株
----------	------------	----------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済再生政策により景気は回復基調で推移しております。また、4月1日の消費税率変更に伴い、3月までの駆け込み需要とその後の反動減は、業種により影響度合いに格差があるものの、徐々にその変動幅は落ち着いてきております。

雑貨という広範な商品ジャンルの中で、比較的廉価な小物を扱う当社のような業態は、駆け込み需要やその反動減も小さい反面、消費マインドの低下が直接的に購買動機に反映してまいります。物価上昇に賃金の増額が追いついていない現在の状況は、消費マインドの回復にはまだ時間を要するものと思われま

す。このような経済環境のもと、当社におきましては中期経営計画『CHALLENGE50』を掲げ、ここ数年来の売上不振を品揃え改善の遅れによるものと自省し、『Passport』ブランドの再生に向けて全社をあげて『MDリフォーム(品揃え改革)』に取り組んでおります。直輸入のPB(プライベートブランド)商品開発と、営業ブロック長によるNB(ナショナルブランド)商品仕入では、デザインやコンセプトのバラつきや偏りを矯正し、パーソナルギフトに最適なインテリアライフ雑貨の品揃えの拡充を目指しております。尚、当第1四半期では、直輸入のPB商品は開発途上にあり、実際の投入は夏以降になる予定です。また、NBの営業仕入れでは、前年を超える売上の商品群も増えてきておりますが、売上構成比はまだ小さく、今後その商品群の成長に向けて商品アイテムの拡大に取り組んでまいります。更にこれまで取り組んできたCS(お客様満足)の向上にも、継続して個々のスキルアップを図っております。

当第1四半期は、新規出店を抑制し既存店売上高の回復に注力すると共に、直営店5店舗で改装を実施し、不採算店4店舗を閉鎖しました。その結果、当第1四半期末の店舗数は直営店155店舗、フランチャイズ店15店舗の計170店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,965百万円(前年同四半期比9.7%減)、営業損失17百万円(前年同四半期は69百万円の営業利益)、経常損失35百万円(前年同四半期は35百万円の経常利益)、四半期純損失51百万円(前年同四半期は13百万円の純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて523百万円(8.7%)増加し、6,568百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて602百万円増加し、3,839百万円となりました。これは、主に現金及び預金が104百万円、受取手形及び売掛金が327百万円、商品が147百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて78百万円減少し、2,729百万円となりました。これは、主に無形固定資産に含まれるソフトウェアが9百万円、敷金及び保証金が51百万円、その他に含まれる繰延税金資産が12百万円減少したことによるものであります。

②負債

当第1四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ609百万円(13.4%)増加し、5,164百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて297百万円増加し、3,169百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が282百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて311百万円増加し、1,994百万円となりました。これは、主に社債が165百万円、長期借入金が175百万円増加したことによるものであります。

③純資産

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べて85百万円(5.8%)減少し、1,404百万円となりました。

これは、主に35百万円の配当と四半期純損失51百万円の計上により利益剰余金が87百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月14日に公表いたしました予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性がありますことをご了承願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,008,673	1,113,609
受取手形及び売掛金	396,969	724,482
商品	1,577,985	1,725,263
未着商品	6,888	4,803
その他	246,896	271,271
流動資産合計	3,237,414	3,839,430
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	531,153	539,147
工具、器具及び備品(純額)	199,276	187,490
その他	15,554	15,554
有形固定資産合計	745,983	742,191
無形固定資産	192,283	182,594
投資その他の資産		
破産更生債権等	14,315	6,399
敷金及び保証金	1,641,833	1,590,457
その他	226,702	214,233
貸倒引当金	△13,523	△6,399
投資その他の資産合計	1,869,327	1,804,690
固定資産合計	2,807,595	2,729,477
資産合計	6,045,009	6,568,907
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,490,477	1,773,225
1年内償還予定の社債	370,000	440,000
短期借入金	354,980	140,000
1年内返済予定の長期借入金	94,600	138,150
リース債務	84,266	84,608
未払法人税等	24,389	11,868
賞与引当金	44,920	75,020
その他	407,731	506,377
流動負債合計	2,871,365	3,169,250
固定負債		
社債	865,000	1,030,000
長期借入金	160,700	336,000
リース債務	129,720	108,439
退職給付引当金	254,096	254,945
資産除去債務	163,094	163,340
その他	110,579	102,269
固定負債合計	1,683,190	1,994,994
負債合計	4,554,555	5,164,245

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	369,266	369,266
資本剰余金	292,300	292,300
利益剰余金	883,233	796,217
自己株式	△60,552	△60,552
株主資本合計	1,484,247	1,397,231
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,206	7,431
評価・換算差額等合計	6,206	7,431
純資産合計	1,490,453	1,404,662
負債純資産合計	6,045,009	6,568,907

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	3,285,318	2,965,264
売上原価	1,590,178	1,468,583
売上総利益	1,695,139	1,496,680
販売費及び一般管理費	1,625,891	1,514,675
営業利益又は営業損失(△)	69,248	△17,994
営業外収益		
受取利息	115	74
受取配当金	96	104
破損商品等弁償金	242	64
保険配当金	134	2,307
雑収入	468	402
営業外収益合計	1,056	2,953
営業外費用		
支払利息	6,827	7,469
社債発行費	11,128	7,680
支払手数料	6,265	4,595
為替差損	9,920	494
雑損失	590	108
営業外費用合計	34,732	20,348
経常利益又は経常損失(△)	35,572	△35,390
特別損失		
固定資産除却損	—	541
店舗閉鎖損失	—	13,522
特別損失合計	—	14,063
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	35,572	△49,453
法人税、住民税及び事業税	26,200	7,300
法人税等調整額	△4,157	△5,095
法人税等合計	22,042	2,204
四半期純利益又は四半期純損失(△)	13,529	△51,658

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、インテリア雑貨販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。